



第 1411 回例会報告

平成27年5月7日(木)晴れ

会長挨拶

会長 吉澤邦雄

国際交流

本日は諏訪大社に関して大変博識の宮坂源吉様にお越しいただきました。後ほどお話をさせていただきます。よろしくおねがいします。

先日の「セブの先生方の教育視察」歓迎レセプションには大勢の皆様にご参加いただき有難うございました。この度の事業は当日出席された教育関係の皆様にも大変好評でありましたし、当クラブの活動等を理解していただく絶好の機会となり良い広報ができたのではないのでしょうか。ただ、先生方からは今後、子供たちの交流の機会も是非作って欲しいとの要望もいただきました。今後の課題としなければならないでしょう。

今回参加された先生方には、その後の学校視察や事業参観等にも大変ご配慮いただき、セブの先生方も良い国際交流ができ大いに刺激を受けたようです。また、長崎委員長はじめ国際奉仕委員の皆様、関係された皆様には、各学校への送迎やスケジュール調整等、連日連夜、親身になって来客のお世話をいただきました。中には「八方尾根」観光を実施し、彼女等は初めて体験する白銀の世界や美しい北アルプスの景観、そして憧れていた“日本の桜”も丁度見頃だったよ

うで大変感激したようです。

最終日の晩さん会では「今回の経験を今後の教育に是非活かしていただき、相互の国の懸け橋になっていただきたい」旨のお願いをしておきました。こうした交流の積み重ねが国際理解、国際親善へと着実につながっていくことと思います。関係者の皆様お疲れ様でした。

今回の事業をもって、当初計画された主立った創立30周年記念事業は概ね終了となります。それぞれの事業において皆様には大変なご尽力いただき有難うございました。まだ今期は終わっておりませんが、今回の記念事業の成果を次につなげていくようまとめていきたいと思ひます。

◇幹事報告◇

【報告事項】

- 1) 下諏訪市民新聞にナネ先生カスティーン先生の学校訪問の記事が大きく記載されました。
- 2) 5月のロータリーレートは118円です
- 3) 国際ロータリー青少年交換留学生の募集について資料が届いています。希望の方は幹事までご連絡ください。

【連絡事項】

- 1) 北原会員が5/4退院しました。6月からは出席できそうです

【受領文書】

- 1) バギオ便りが届いています。

■出席報告

会員数	38名
出席対象	36名
出席者数	26名
出席率	72.2%
前回修正	86.1%

■ニコニコBOX

6名	7,860円
累計	457,000円
目標額	60万円
達成率	68.52%

■今週のこぼ

宮坂様本日はありがとうございます。下諏訪のことお宮のこと、いろいろ楽しみにしています

高山巖

例会余すところ7回です。82%が終了しましたが、ニコボックス45万円76%です。良いことがあってもなくても、よろしく願いいたします。

クラブ奉仕委員長 河西達雄



1411 回例会

外部講師卓話例会

担当 クラブ会報・雑誌広報委員会

祭り・長持ち・大社に関わる話

東山田長持ち保存会
雅楽部元部長 宮坂 源吉様

本日の講師は、東山にお住まいで祭り・長持ち・雅楽・大社に関わることや、歴史に造詣が深い宮坂源吉さまをお迎えしお話を伺いました。大変印象深いお話でしたが、編集者の独断と偏見で面白かったところを抜粋させていただきます。間違いなどありましたらご容赦願います。



長い伝統と歴史の元に行われている御柱が市民のお祭りとして行われ始めたのは、明治以降であるのご指摘にはびっくりしました。それ以前の御柱はお上が行うもので、かといって士分のものが御柱を引くことはなく「人足に請け負わせる」という形で御柱を引かせていたとのこと。実際には安い駄賃なので人集めに苦労したり、お上にも神社にもお金がなかったのが伝統に従い人足を出すことを請け負った地区がお金を工面したりとそれなりの苦労があったようです。

明治4年社寺領の土地が行われ上社270名下社118名のナカストラのなか寺社の力が極端に落ちた翌明治5年の御柱が行われました。

明治9年廢刀令が発せられると御柱と御柱の間に入り諍いを納めていた騎馬警固の武士もいなくなり、御柱曳行の秩序維持のために御柱曳行を請け負っていた各地区(御頭郷)間の話し合いが行われたようです。

この時集まった名主(戸長)により一之御柱350人、二之御柱300人、三之御柱240人、四之御柱

170人と定められています。そしてこのころから「名主たちが多くの曳子を得るために庶民のお祭りとしていかに参加者に喜ばれるようにするか」と考えたようだという考察は、お祭りなどへの市民参加という現代のやり方と同じで、明治の先人も実にえらいものと感心いたしました。

時間を過ぎても質疑応答があり、建て御柱の時の御柱の頭は「三角錐、四角錐?」「表はどちら?」「御幣は打つ?」「梶の御神紋、4本、5本はなぜ?」などの質問に、丁寧に実に正確にお答えいただき一同感心いたしました。

なお講師の宮坂様は、個人の日記があると御柱のこと諏訪の歴史のことが良くわかり新たな発見があるように思われるので、まわりにそうした日記をお持ちの方をご紹介いただきたいと思います。ぜひご協力したいものです。

Happy birthday



今月の誕生日、松澤康夫会員、海老原十三会員、小口直久会員